



あぜみち

www.ja-shinshinotsu.or.jp/

今月号の主な内容

- ニュース&トピックス
 - 新年を迎えて
 - 亥年生まれさん大集合
- 今月の技術情報
 - 技術の見直しで
災害に強い農業生産を！
- インフォメーション
 - 年始の業務時間のお知らせ

謹賀新年



1

JA **新**の
平成31年1月号
vol. 702

【写真】 12年後の夢・自分

新篠津小学校に在学中の平成19年生まれ、
6年生と5年生の若い年男、年女の皆さんです。
=関連記事 14面

■発行/新篠津村農業協同組合 ■編集/営農部営農企画課
■住所/〒068-1193 石狩郡新篠津村第47線北13番地
■電話/0126(57)2311(代表)
■ホームページ/http://www.ja-shinshinotsu.or.jp/
■印刷/弘文社印刷(株) 岩見沢市5条東11丁目
この『あぜみち』は環境にやさしい道産間伐材配合紙を使用しています。



新年を迎えて

新篠津村農業協同組合

代表理事組合長

西井通泰

平成31年の新年をご健勝で迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

平成30年の本村農業を振り返ると平年より積雪が少なく融雪も進み、さらに5月から6月上旬にかけて高温、少雨で推移し春作業も前倒して進み順調なスタートとなりました。しかしながら6月中旬から7月上旬にかけて記録的な低温、日照不足と集中的な降雨が続き、農作物の生育が大きく阻害されました。7月中旬から8月上旬にかけての高温で生育は少し回復しましたが、その後は低温、多雨と主要な農作物は総じて不作の穫り不足という結果となり組合員の皆様においても大変苦労された一年だったと思われまます。さらに9月5日には台風21号、6日には北海道胆振東部地震と道内各地で甚大な災害に見舞われました。本村においても地震の影響による停電「ブラックアウト」の発生、特に大きな被害としては台風の暴風により多くの組合員が被災し農業用施設、ビニールハウスなど被害棟数は約400棟に上りました。幸い本村では人的被害はありませんでしたが、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

その中で本村の基幹作物である水稲については、石狩管内の作況指数は93の「不良」となりました。昨年の水稲は6月中旬からの低温・日照不足の影響で茎数が確保できず、台風21号の暴風の影響もあり登熟は遅れ未熟粒が多発し反収は8.6俵と9年振りの不作となりました。秋小麦においては長雨で、は種作業の遅れによる越冬前の生育不良に加え、起生期以降気候の影響をまともに受けて赤かび病の発生、不稔の多発、登熟期の高温で細麦になるなど収量と品質が大幅に低下しました。大豆において

は、は種時期での発芽に大きな差が見られ、発芽後は湿害による根粒菌の着生不良や早期落葉、台風による茎葉の損傷も重なり、総じて小粒傾向となり収量に影響を及ぼしました。

露地野菜については、日照不足、長雨により出荷の遅れや定植作業が出来ないなどの影響を受け一部品目で出荷数量が減少となりました。

施設野菜のピーマンにおいては、4月の降霜による苗枯れ、日照不足による花落ち、更に9月5日の台風によるハウスの倒壊やビニールの損傷など、栽培管理に苦労された事と思われまます。その中で出荷数量は減少しましたが出荷始めからの市場の高値に支えられ前年を上回る販売高となりました。

花卉においても台風によるハウスの倒壊により一部の品目で出荷量の落ち込み、品質の低下となりましたが、アルストロメリアでは順調な出荷が続き、併せて高値で推移したことにより販売計画を上回る結果となりました。

こうして振り返りますと特に主要農産物栽培においては「土づくり」や「田畑輪換」など、基本技術の励行が原点であることを、あらためて痛感する一年となりました。

さて、農業・JAを取り巻く環境はTPP IIの発効、日EU・EPA承認案に係る協議の他、日米物品貿易協定(TAG)交渉においては更なる関税引き下げが求められる懸念があることから各種国際貿易交渉の動向を注視していくとともに引き続き情報収集と政府・与党等に対しての働きかけ、併せて国に対し万全な国内対策と十分な農業予算確保を求めていく必要があると考えます。

また、改正農協法附則では准組合員利用規

制について施行後5年以内(平成33年3月期限)に現状調査及び検討し結論を出す(明記)されており、JAが担う多様なサービスを継続して提供するために利用制限を設けぬよう粘り強く要請をしております。

昨年11月に開催された第29回JA北海道大会において目指すべき将来ビジョン『北海道550万人と共に創る「力強い農業」と豊かな魅力ある農村の実現』に向けた「農業所得の増大」と「多様な担い手の確保・育成」に取り組みとともに「サポーターづくり」の活動拡大として、地域の准組合員の皆さんの意見の把握に、これまで以上に取り組むことなどを目標年度(平成33年度)達成に向け決議しました。

JAでは平成28年度から取り進めている中期経営計画と第9次農業振興計画が昨年中間期を迎え計画の進捗状況を検証し、関係組織等協議した中で平成31年度より一部内容を見直しする事といたしました。農業振興計画では引き続き「土づくり」「人づくり」を柱とした振興対策を講じております。米主産地としての地位の確立に向けて活用して頂ければと考えております。

本年度、新篠津村農業協同組合は創立から70年の歴史的な節目の年を迎えております。本村農業の歴史は先人の弛まぬ努力が原点であり、「共同の力」で数多くの困難を乗り越えてまいりました。現在、めまぐるしく変化する農業情勢、激動する時代に組合員の皆様におかれましては、新たな時代に向け「共存同栄」「相互扶助」の精神を忘れることなく、JA事業への力の結集をお願い致します。

JAにおいても役職員が一丸となって地域に密着した事業展開に全力で取り組み、地域に必要とされるJAを目指してまいります。

最後に、本年も組合員皆様にとりご健勝で過ごされますことと、豊稔の秋を迎えることが出来ますよう、心よりご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

謹賀新年

●新篠津村農業協同組合		●新篠津村花弁生産組合		●新篠津村野菜生産組合		●新篠津村生産振興会		●JA新しのつ女性部	
代表理事	西井通泰	代表理事	早川仁史	代表理事	早川仁史	代表理事	早川仁史	代表理事	早川仁史
専務理事	伊賀道広	専務理事	伊賀道広	専務理事	伊賀道広	専務理事	伊賀道広	専務理事	伊賀道広
信用担当理事	長屋春美	信用担当理事	長屋春美	信用担当理事	長屋春美	信用担当理事	長屋春美	信用担当理事	長屋春美
代表監事	志賀貴洋	代表監事	志賀貴洋	代表監事	志賀貴洋	代表監事	志賀貴洋	代表監事	志賀貴洋
監事	清賀秀一	監事	清賀秀一	監事	清賀秀一	監事	清賀秀一	監事	清賀秀一
員外監事	吉田三津男	員外監事	吉田三津男	員外監事	吉田三津男	員外監事	吉田三津男	員外監事	吉田三津男
副会長	中川芳春	副会長	中川芳春	副会長	中川芳春	副会長	中川芳春	副会長	中川芳春
副組合長	早川徹哉	副組合長	早川徹哉	副組合長	早川徹哉	副組合長	早川徹哉	副組合長	早川徹哉
副組合長	宮田秀人	副組合長	宮田秀人	副組合長	宮田秀人	副組合長	宮田秀人	副組合長	宮田秀人
副組合長	長山智貴	副組合長	長山智貴	副組合長	長山智貴	副組合長	長山智貴	副組合長	長山智貴
副組合長	松本信一	副組合長	松本信一	副組合長	松本信一	副組合長	松本信一	副組合長	松本信一
副組合長	鈴木敏昭	副組合長	鈴木敏昭	副組合長	鈴木敏昭	副組合長	鈴木敏昭	副組合長	鈴木敏昭
副組合長	鈴木雅英	副組合長	鈴木雅英	副組合長	鈴木雅英	副組合長	鈴木雅英	副組合長	鈴木雅英
副組合長	松澤雅英	副組合長	松澤雅英	副組合長	松澤雅英	副組合長	松澤雅英	副組合長	松澤雅英
副組合長	馬淵弘	副組合長	馬淵弘	副組合長	馬淵弘	副組合長	馬淵弘	副組合長	馬淵弘
副組合長	北村宏平	副組合長	北村宏平	副組合長	北村宏平	副組合長	北村宏平	副組合長	北村宏平
副組合長	三上孝宏	副組合長	三上孝宏	副組合長	三上孝宏	副組合長	三上孝宏	副組合長	三上孝宏
副部長	菅本秋子	副部長	菅本秋子	副部長	菅本秋子	副部長	菅本秋子	副部長	菅本秋子
副部長	荒井美津子	副部長	荒井美津子	副部長	荒井美津子	副部長	荒井美津子	副部長	荒井美津子
副部長	佐藤美	副部長	佐藤美	副部長	佐藤美	副部長	佐藤美	副部長	佐藤美
副部長	北川明美	副部長	北川明美	副部長	北川明美	副部長	北川明美	副部長	北川明美

平成三十一年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔 章



組合員並びにJA役職員の皆様には、輝かしい平成31年の新年を迎えられたものと心よりお慶び申し上げます。

皆様におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げる次第です。

昨年の北海道農業は、春先は気温も高く、農作物の生育は平年並みで推移しましたが、7月の豪雨や台風21号により、農作物の倒伏や落果、農地・農業用施設の損壊など、全道各地域に甚大な被害が発生しました。

さらに9月6日に発生した北海道胆振東部地震により尊い命が失われるとともに、農畜産物や農業施設等に未曾有の被害が発生し、道内全域が停電となる「ブラックアウト」の発生により、組合員の営農やJAグループ北海道・農業関係組織の集出荷、輸送、製造、保管体制に多くの影響が生じてしまいました。

現在、JAグループ北海道を挙げて、1日も早い、復旧・復興に向け、全力でその支援対策に取り組んでいるところであります。

作目別の作況をみますと、米は、作況指数が90の「不良」、小麦は、天候不順の影響により、収量・品質とも平年を下回る結果、てん菜は、収量・糖度とも概ね平年並み、生乳は、胆振東部地震の影響と、今後は飼料作物の品質低下等による生乳生産への影響が懸念されているところです。

国際貿易交渉については、9月27日、日米両国が「日米物品貿易協定」(TAG)の交渉開始に合意したことが発表されました。

今後、TAG交渉において、米国側から過去の経済連携協定で合意した以上の関税引き下げを求めら

れる懸念があるため、その動向を注視していくとともに、農畜産物を犠牲にしない毅然とした対応を求めてまいります。

さて、昨年11月には、第29回JA北海道大会を開催しました。大会では、前回大会の決議事項を継承し、「農業所得増大」と「担い手確保・育成」の加速に取り組みとともに、「サポーターづくり」の活動拡大として、地域を共に支える准組合員の皆さんのご意見の把握に、これまで以上に取り組むことを決議しました。

また、協同組合の原点を、あらためて見つめ直し、「新たな協同組合」の姿を継続的に討議することも決議しております。今後、組合員の多様な価値観やニーズに対応できる事業運営の展開を検討してまいります。

そして、この3年間の実践期間のうちに、2019年5月には政府が進める「農協改革集中推進期間」の期限、2021年3月には「准組合員利用規制の調査期限」を迎えますが、JAグループ北海道としては、改革は自ら行うものとして、「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」の実現に向けて、JAグループ一丸となって、大会決議事項の実践を通じた自己改革を進めてまいりたいと考えております。

結びになりますが、今年の干支は己亥(つちのい)です。

亥には、「無病息災」や「安定した状態」で始動を待つ「準備期間」の意味があるとのことであります。

今年はこの亥年にあやかり、災害がなく、そして組合員の苦勞が報われる実り多い豊穰の一年となりますよう、併せて、北海道農業並びに組合員、役職員の皆様の一層の発展を心よりご祈念申し上げます、新年にあたってのご挨拶といたします。

新年号の年を迎えて

石狩農業改良普及センター石狩北部支所

支所長 松本 勇



新年明けましておめでとうございませう。平成が30年をもって終了し、本年5月から新年号となります。新たな希望を持ち新春を迎えましたこと心からお慶び申し上げます。また、日頃より普及センターの業務に対し特段のご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、春耕期は、好天に恵まれ農作業は順調に推移しましたが、6月～7月前半の連続した降雨と低温日照不足により各作物共に生育が遅れました。

小麦は出穂期以降の降水量が平年を大幅に上回り、日照時間は大幅に下回ったことから薬剤防除が適期に実施できず、赤かび病が多発しました。更に7月中旬以降の高温により登熟が急速に進みました。その結果、細麦が多くなり品質・収量も大幅に低下しました。

また、9月上旬の台風21号により、パイプハウスの倒壊、損傷等の被害が発生しました。追い打ちをかけるように胆振東部地震による停電の影響で野菜・花卉類の流通へも影響が発生しました。

基幹作物である水稲は、天候の影響を著しく受け低温・日照不足

により生育は停滞し、草丈の伸長や低節位での分げつ発生が抑制されました。その後も生育回復には至らず収穫期を迎え登熟のバラツキや遅延が見られました。収穫期は例年に無く著しく遅くなりました。いずれの作物も、気象災害の影響を多く受け農業生産には厳しい年となりました。

しかし、このような天候不順の年であっても基本技術の励行と適期作業により平年並みに近い収量を確保したほ場もあります。この経験を本年の農業生産に生かし、安定した生育収量が確保されることを期待しております。そして、この経験が異常気象に強い農業の確立に繋がることになると確信しております。

普及センターにおいては、作物栽培における技術情報の発信や新技術の伝達に努力する所存です。また、農産物の付加価値を高める6次化や青年農業者のグループ「新米塾」のプロジェクト活動も支援致します。今後とも、農業者及び関係機関のご協力を仰ぎ計画的に普及業務を進め新篠津村の農業発展を支援致します。

天候に恵まれ豊穰の秋を迎えることを祈念し新年にあたってのご挨拶といたします。

平成
19年

12年前を振り返る

2007年

2007



5月号



クリーン農業推進へ 村・JA の連携強化

村とJAでは、利用率の向上と技術相談や指導の強化を図るため、クリーン農業推進センターをJA旧農産センターへ移設し、名称をクリーン農業センターに変更した。

2007



8月号



セルフ化し新装オープン

7月6日、ホクレン新篠津給油所がセルフスタンドに切り替わり、新装オープンした。開店と同時に長蛇の列ができ、6日、7日の2日間で1,200台以上が来店した。

2007



8月号



大消費地で新しめの農産物をPR

JAと「もぎたて市」部会では、石狩管内4JA合同イベント「石狩管内・旬の野菜市」に出店し、スイートコーンやピーマンの詰め放題を行った。イベントは大盛況となり、のべ4,000人余りの来場者で賑わった。

2007



9月号



2期目へむけ決意表明

7月30日、第21回参議院選を終えたばかりの高橋はるみ知事が来組し、村、JA関係者ら約30名と懇談会を実施した。

2007



10月号



モンゴル農業の発展に寄与

8月26日、農業研修生の受け入れや高度農業技術の普及活動などモンゴル農業への多大な功績が認められ、宮田勇代表理事組合長(当時)がモンゴル国立農業大学より名誉博士号を授与された。

2007



12月号



ハロウィンかぼちゃを子どもたちへプレゼント

村担い手育成センターでは10月29日、新米塾研修会を開催した。今回は春先から塾生がそれぞれ栽培したハロウィン用カボチャの加工を行い、村内3カ所の保育所に配布した。

2007年
平成19年

12年前の平成19年は積雪が少なく融雪が進み、順調な春作業のスタートを切ったものの、6月の干ばつ、7月の低温、10月の長雨と過酷な条件下での栽培となり、作況指数98の「やや不良」の年でした。

【平成19年の主な出来事】

- 第1回東京マラソン開催
- 新潟県中越沖地震が発生

- オネエブームが一気に爆発
- 新語・流行語「どげんかせんといかん」「そんなの関係ねえ」「どんだけえ〜」など

宮田

勇さん (S10.8.1)



一日一日を大切にゆったりと過ごす



高橋・三上・山元 健康に気をつけ、仕事ガンバル!

高三山
橋上元
慶孝靖
彦宏規
さんさんさん
(S58.3.23)
(S58.5.16)
(S58.3.16)

小野寺

勲さん (T12.11.25)



校友会や老人クラブの会合に元気に出たい

宮川

麻衣さん (S58.12.26)



宮川・国光 毎日ニコニコ過ごす!

国光

茜さん (S58.5.26)

幅中尚輝さん (S46.12.14)



なおきに改籍5年目 東京2020見物へ

長屋光一さん (S46.3.25)



農作物収量20%増大
ゴルフ打数20球削減
年間酒量を20杯削減したい!

宮川麻衣さん (S58.12.26)

中井達哉さん (S58.10.17)



ケガなく健康に過ごす

藤森香奈さん (H7.11.24)



藤森 健康で過ごす
高橋 無事故無違反で過ごす

高橋亮介さん (H7.6.13)

交年牛生まれさん大集合





青年部一丸となって撮影を進める



努力が実り最優秀賞受賞

2作品連続最優秀賞受賞

1分間CM撮影

青年部（馬淵弘部長）では、第67回全道青年部大会の「動画で発信！農の魅力コンテスト」にむけて1分間CMの撮影を行った。

撮影に当たり、5月に構成会議を行った青年部員は、「自分たちが農業をしているのは消費者（食卓）へ美味しい物を届けるためだ」との思いから、「消費者との繋がり」をテーマに設定し、馬淵部長・高橋一志氏（監督）・足田宏平副部長（撮影・編集）と各支部の代表者が中心となり、撮影を行った。

内容は、青年部員がこだわりを持って栽培しているイエスクリーン農産物をどうすればPRできるかを模索する中、馬淵部長の「対面販売をしよ

う！」という一言で、対面販売をすることとなり販売から消費者の口へ運ばれるまでの一連の流れを表現した。

12月6日、7日に開催された第67回全道青年部大会内の「動画で発信！農の魅力コンテスト」に動画を出品した青年部は、全道から集まった69作品の中で、平成28年度に続き、2作品連続で最優秀賞を受賞した。

受賞にあたり、北海道農業協同組合中央会営農支援センターの平田靖審査委員長より、「動画撮影に対する情熱と、伝えたいことがしっかりと表現されていることが、最優秀賞受賞につながった」と講評をいただいた。

なお、動画はJA新しのこのホームページにて掲載しておりますので是非ご覧ください。

次年度の営農に向けて

営農懇談会



基本技術を励行し異常気象への対応を

JAでは12月19日と20日に、西井組合長、早川専務、長屋信用理事の3班体制で、平成30年度営農懇談会を開催した。

開会にあたり西井組合長は「今年は、農作物生育期の長雨や日照不足など生育管理に大変苦労した1年でした。異常気象が日常化しているので、どんな気象状況でも大きな被害にならぬよう基本技術の励行を今一度行いましょう」と挨拶。

懇談会では、ライスファクトリーの本精算や平成31年度営農計画書の策定、第9次農業振興計画中間見直しのポイントなど全12議案について説明した。

組合員からは「人づくり対策の助成」「青色準備金の取り崩し方法」「精米施設の稼働状況」などについて多くの意見や質問が出されていた。

地元のお米を味わう

学校給食「YES! clean米」贈呈式



地場産のお米をたくさん食べてください!

JAと村クリーン米生産組合（山元靖規組合長）では12月11日、新篠津小学校に新しいのつ米（YES! Clean「なつぼし」300kg）を贈呈した。

この取組みは、食育の一環として行われ、安全・安心な地場産農産物を学校給食に多く取り入れてもらい、村の基幹産業である農業への理解を深めてもらうとともに、地産地消を推進することを目的に平成24年から取り組んでいる。

贈呈式で山元組合長は、「日頃給食で食べていただいているお米を持ってきました。皆さんが食べている姿を想像しながら一生懸命作りましたので、残さずに沢山食べてください」とあいさつした。

なお、本年度は贈呈式に参加した関係者らも生徒とともに給食を食し、生徒らとのコミュニケーションを深めた。

師匠から生徒へお米を手渡す

札苗北小学校お米受け渡し会

青年部（馬淵弘部長）では12月4日、札幌市立札苗北小学校を訪れ、新米「なつぼし」を5年生児童143名に手渡した。同校の5年生は食への愛着心を育むことを目的に、総合的な学習「マイ（米）フーズ」で「お米」をテーマに農業の素晴らしさや大変さ、働く人々の思いや情熱を学んでいる。今年は、5月に田植え、10月には稲刈りを「師匠」である青年部員の指導のもと取り組んだ。

この日は、同校の体育館で「お米受け渡し会」が開かれ、馬淵部長が「今回の田植え・稲刈り体験学習のように、一生懸命取り組む姿勢を忘れずにお米をたくさん食べて大きくなってください。また、今回の体験学習をきっかけに農業分野の仕事に就いてくれると嬉しいです」と挨拶した。その後、師匠達から児童一人一人に新米を手渡し、体験学習の班ごとにとまり、久しぶりに会う師匠との会話に花を咲かせた。続いて代表の児童たちから

「お米を育てる大変さを学んだので感謝しながら食べます」「お米のありがたみを師匠たちに教えていただきました」などお礼があり、最後に練習を重ねてきた器楽演奏で感謝の気持ちを伝えた。



御礼を言いながらお米を受け取る

新篠津農業の発展にむけ活発な意見交換会

青年部と農協役職員との懇談会

JA青年部（馬淵弘部長）では11月28日、JA2階大会議室で農協役職員との懇談会を開催。役員21名と青年部員57名が参加し、地域農業の未来と更なる発展に向け意見交換を行った。開会にあたり、馬淵部長は「今後営農をしていくうえで、JAの運営方針がどこに向かっているのかを知っておく必要がある。JAへの理解を深めるためにも活発な意見交換にしましょう」とあいさつ。続いて、西井組合長が「青年部とJAが連携を取り、新篠津農業の更なる発展に向けて、懇談してください」と激励した。

開会式の後には、情報提供として岩見沢中央スポーツ整骨院トライジスタの青野浩之氏に講師を依頼。第9次農業振興計画内の「人づくりに対策」をクローズアップし、テーマを「農家さんのための身体作り」と設定し、農閑期に身体を鈍らせないためのストレッチ方法について説明を受けた。

情報提供後は、4班集体に分かれ意見交換を実施。青年部からJA役員の業務内容や精米施設の稼働状況など様々な質問・意見・要望が出された。



次々と質疑応答を交わす

次年度に向けて課題を共有

生産振興会農産物栽培技術研修会

生産振興会（中川芳春会長）では12月21日、JA2階大会議室で平成30年度農産物栽培技術研修会を開催した。

開会で中川会長は「今年の農産物は、度重なる日照不足や長雨の影響により、不作の年となった。安定した収量の確保に向け、課題を共有し、次年度の営農に繋がる有意義な研修としましょう」と挨拶。

研修会の講師に農業技術アドバイザーの稲津脩氏、石狩農業改良普及センターの阪村祐主査、北海道米麦改良協会の岩下徳之業務部次長の3名を招き「平成30年度産米の低収要因」「主要3品目作付の課題」「水田センサーの概要」について講義を受けた。

稲津アドバイザーは水稻の低収要因として「6月から7月にかけての曇天により、分けつ数が確保できず、穂数が少なかったことと、8月から9月にかけての日照不足により補償作用が機能しなかったことが考えられる。気象状況による影響を少なくするためにも、側条施肥や密植栽培を心掛けましょう」と話した。

続いて阪村主査が主要3品目の生育経過と次年度に向けた課題について説明。施肥量や水管理、排水改善などを課題として挙げた。

最後に、岩下次長が水稻低コスト省力化技術について説明。適切な水管理に向けて、水田の水位や水温を管理するセンサーの導入を進めた。

なお、生産振興会では本年度、中川会長と大塚副会長のほ場にて水田センサーの試験を行っており、試験結果報告を併せて行った。



安定した収量の確保に向けて

次年度も更なる品質向上を目指す

ブロッコリー部会総会



全議案を真剣に審議

ブロッコリー部会（長山智貴部会長）では12月7日、平成30年度ブロッコリー部会総会を開催し、部会員28名が出席した。

開会にあたり長山智貴部会長が「本年度は6月から7月にかけての長雨と日照不足の影響を受け、出荷量は昨年に比べ減少したが、生産者の努力のおかげで、他産地と比べると出荷量の落ち込みはゆるやかでした。次年度も栽培講習会などへの積極的な参加をいただき、更なる品質向上を目指しましょう」と挨拶。

議事ではブロッコリー共計精算について、平成30年度事業報告、平成31年度事業計画など全5議案を審議した。

なお、ブロッコリー部会では、昨年度よりイオン北海道株との取引を行っており、道内外の市場と合わせて約67千ケース（販売額約1億8千万円）を販売した。なお、平成31年度は総販売額2億円（税別）を目指している。

より良い経営に向けて

経営移譲者向け税務講習会



税に対する基礎知識を養う

農業所得事務連絡協議会（横山良永会長）では11月27日、JA2階研修室で経営移譲者向け税務講習会を開催。経営移譲して間もない生産者や今後経営移譲を控えている後継者の、税金に対する基礎知識を養うことを目的に本年度より開催し、17名が参加した。

講師に菊池毅史先生を招き、所得税や消費税などの税金の種類や、それぞれの概要について学んだほか、固定資産の減価償却費を含めた適切な設備投資の考え方について学んだ。菊池先生は「適切な設備投資のタイミングや、給与設定を行い、より良い経営を目指しましょう」と呼びかけていた。

なお、同協議会では、1月中旬に、JA2階大会議室で青色決算研修会を実施する予定となっている。

青年部第3支部では、部員22名とJAの加藤健晃職員、村役場の佐々木健司職員の引率により、平成30年11月17日～21日の4泊5日の日程で、関東・中部・近畿・関西方面で移動村づくり視察研修を行いました。



【新篠津産米販売イベント】

移動村づくり視察研修としては初めての試みとなる米販売イベントを東京都の大崎ニューシティと中野ブロードウェイの2カ所にて実施した。都心部ということもあり、歩行者が多いことが予想されたため、ゆめぴりかなとなつばし(各30g)を用意し、

新篠津村のPRを兼ねてチラシ配布も行った。販売数量は大崎ニューシティで、計186ヶ、中野ブロードウェイでは計122ヶ販売した。



【有限会社フクヤ商店】

フクヤ商店は千葉県八街市にて、落花生の加工から販売までを行う問屋。落花生の原産地は南米で、現在も90%は輸入に頼るなか、日本での主要栽培地として八街市では、5月中旬から10月まで作付を行っている。また、八街市の平均作付面積は約50aで、播種から収穫まで、手作業が多い落花生栽培では面積を増やすことは難しいとのこと。新篠津村での落花生栽培は、播種時期に農繁期がぶつかるため、栽培体系の見直しをしない限り難しいと感じた。



【JA愛知経済連パールライス安城工場】

JA愛知経済連は、JA新しのつと平成18年より取引をしており、量販店や生協、米穀店など様々な販売先と取引をしている。現在の販売先が求めるニーズとして、水分やタンパク値、千粒重などの項目数値が一定で推移していることが重要とのこと。また、今後は家庭用消費量が減少していくことが見込まれる中、「玄米の品質向上」「コンタミの防止」「安全・安心への配慮」がより一層求められる。

【株式会社アイホー炊飯総合研究所】

(株)アイホー炊飯総合研究所は米の品質分析を主として行っている。現在、販売業者に求められている品質は「粒々感」「弾力性」「粒離れ」の3項目が高いもので、本州と比べて気温の低い北海道は成熟速度が遅い

ため、この3項目が高くなりやすいとのこと。今後も米の主要産地として、実需者のニーズに合った製品の栽培が重要だと改めて感じた。



今回の視察研修は、新篠津村の主要作物である水稲に関する研修先をメインに行程を組ませていただきました。現状に満足することなく、販売業者や消費者が求める品質を敏感に察知し、毎年模索しながら作付をすることが重要だと感じました。また、それぞれの視察先で向上心を忘れずに働かれる皆様の姿勢を聞かせていただき、刺激を受けた研修となりました。第3支部の全22名が参加し、大変有意義な研修となりました。最後に多大なるご理解、ご協力とご支援を賜りました村、JAを始め、青年部活動にご協力頂いている皆様に感謝とお礼を申し上げまして、研修報告と致します。



新千歳空港・函館発着



TOUR



★歴史的文明と近未来が交差する、憧れ体験のアラブ首長国連邦★

ドバイの旅6日間

出発日:2019年2月26日(火)・2019年3月5日(火)

近未来都市で過ごすアラビアンナイトをご堪能ください!



イメージ

パーム・ジュメイラ

「世界八番目の不思議」と宣言しているパーム・ジュメイラは観光地・別荘地として開発され、観光施設建設が進めば数年以内に世界一のリゾート地になるとして宣伝されています。この島の埋め立てにより、ドバイの海岸線の長さは2倍になりました。

展望台ツアー

イメージ



ブルジュ・ハリファ

全長828メートル、世界一高いというだけでなく、プティックやレストラン、そして2010年4月27日にオープンした「アルマーニホテルドバイ」など魅力的なスポットで話題集中。

イメージ



ルーヴル・アブダビ

アラブ世界初のユニバーサルミュージアム。文化開放の精神を表現し、芸術愛好家たちは古代から現代までの歴史的、文化的、社会的意義の作品展示を待望しています。

イメージ



シェイク・ザイド・グランド・モスク

一度に4万人もの参拝者を収容できる世界最大級のモスク。その特徴は、世界最大の手織りカーペットと礼拝堂本堂のシャンテリアです。

ドバイフレーム

2018年1月オープン。高さ150m、黄金に輝く額縁「ドバイフレーム」

イメージ



イメージ



砂漠でディナータイム

イメージ

■旅行代金・お一人様 (2・3名様1室ご利用同額)

新千歳空港
発着

218,000円

函館発着

238,000円

1名様1室ご利用代金上記代金に45,000円(3泊分)が追加となります。

1名様1室ご利用代金上記代金に45,000円(3泊分)が追加となります。

●申込締切日:2019年1月24日(木) ●添乗員:新千歳空港から新千歳空港まで同行致します ●お申込金:40,000円(旅行代金に充当します)
●最少催行人員:15名様 ●お食事:朝3回・昼4回・夕3回※機内食含まず ●利用予定航空会社:キャセイパシフィック航空(CX)※エコノミークラス

TOUR 株式会社農協観光
Nツアーはお陰様で創立30周年を迎える事ができました

上記の旅行代金とは別に、以下の料金が発生致します。●燃油サーチャージ24,000円 ●国内空港施設使用料/1,030円・現地空港諸税:保安料/8,630円 ●国際観光旅客税/1,000円 (2018年11月1日現在の料金であり、出発までに増税があった場合は、その差額を徴収・払い戻しを致します。) ※後日、改めて集合・解散地(および時刻)をお知らせ致します。 ※新千歳空港までのその他交通機関のご手配は別途、ご相談ください。 ※写真は全てイメージです。

歴史的文明と近未来が交差する、
あこがれ体験のアラブ首長国連邦

ドバイの旅6日間

新千歳空港・函館発着

出発日：2019年2月26日(火)～3月3日(日)

出発日：2019年3月5日(火)～3月10日(日)

日次	日付	都市名	時間	交通	行程内容 (◎入場観光 ○下車観光 △車窓見学)	食卓	
1	2019年 2/26 (火)	函館空港発 新千歳空港発 香港発 ドバイ発	午前	A N A CX581	函館空港より全日空で新千歳空港へ ＜集合＞出国手続きなどを済ませ、国際線にて香港へ 香港到着後、乗り継ぎ手続きを済ませ ドバイへ	朝	—
	16:00					昼	—
2	2019年 2/27 (水)	ドバイ着	午前	専用車	ドバイ到着 ドバイ観光▶◎ジュメイラ・モスク◎世界最大の人工島 パーム・ジュメイラ ◎7つ星ホテルと称される「パーフェクト・アラブ」 ◎アル・ファヒディ歴史地区 アラブ船に乗り、◎ゴールド&スパイスストゥ 無人運転の地下鉄として世界最長◎「ドバイ・メトロ」を車窓体験 レストランにてアラブ料理(ご昼食)をお楽しみいただき、ホテルにチェックイン ごゆっくりお休みください。 ご夕食はホテル内でご案内致します。	朝	機内食
	7:00					昼	アラブ料理
3	2019年 2/28 (木)	ドバイ アブダビ	午前	専用車	ホテルにてご朝食後、アブダビへ(140km/約2時間) アブダビ観光▶◎シェイク・ザイド・グランド・モスク ※シェイク・ザイド・グランド・モスク入場時：着用の多い服装はご遠慮ください。 また、女性の方は頭を覆えるストールなどをご持参ください。 ◎ヘリテージ・ビルディング △エミレーツ・パレス ◎ルーヴル・アブダビ レストランにてご昼食後、ドバイへ(140km/約2時間) ご夕食はアラブの伝統的な帆船を再現した、「ダウ船ディナークルーズ」を お楽しみください。	朝	ホテル
	16:00					昼	中華料理
4	2019年 3/1 (金)	ドバイ	午前	専用車	ホテルにてご朝食後、出発 ドバイ観光▶◎人口雄飛として世界最高の「ブルジュ・ハリファ展望台」(124階) ◎世界最大の敷地面積を誇る「ドバイ・モール」にてショッピング ◎冬期のみオープンする世界最大の温室庭園「ミラクルガーデン」 ◎2018年に新しくオープンした「ドバイフレーム」 レストランにてご昼食(イタリアン) 一旦、ホテルにて休憩後、 4WD砂漠サファリへご案内～砂漠のキャンプサイトでの夕食をご案内～ ※キャンプサイトでの夕食はアルコール飲料の提供がない場合がございます。 ※日本語ガイドは同行いたしません。	朝	ホテル
	16:00					昼	イタリアン
5	2019年 3/2 (土)	ドバイ	午後	専用車	ホテルにて朝食後、ご出発までごゆっくりお過ごしください チェックアウト後、市内へ(約1時間) レストランにてご昼食後、空港へ ドバイ発、空路にて香港へ	朝	ホテル
	17:55					昼	和食
6	2019年 3/3 (日)	香港発 新千歳空港発 函館発	5:00	CX580	香港到着後、乗り継ぎ手続きを済ませ、 国際線にて新千歳空港へ 新千歳空港到着後、入国手続きなどを済ませ解散となります。 函館発着：新千歳空港より夕刻JR(途中乗り換え)で函館駅へ 函館駅到着後解散となります。	朝	機内食
	9:15					昼	—
			14:50	J R		夕	—
			夕刻			夜	—

●利用予定国際線航空会社/
キャセイパシフィック航空(CX)・*エコノミークラス
●記載のお時間、交通手段は平成30年11月1日現在の
予定であり、現地諸事情により変更となる場合も
ございます。後日改めて集合・解散地(および時刻)を
お知らせ致します。

●時間の表示(およびその目安)

早期	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜
4:00	6:00	8:00	12:00	16:00	18:00	23:00

！トラベルインフォメーション
時差：-5時間(UAEの方が遅れています)
気候：ドバイ・アブダビ 2月 3月
平均最高気温・平均最低気温 25℃・16℃ 28℃・18℃
パスポート残存有効期間：入国時6か月以上必要。

※写真は全てイメージです。



海外旅行条件(要旨)

詳しい旅行条件を記載した書面をお渡しいたしますので、事前にご確認の上お申し込みください。

お申し込みの際には、必ず旅行条件書面をお受け取りください。本旅行は、次の条件によります。

1. 旅行の契約について

この旅行は、札幌観光北海道統括事業部(札幌市中央区北4条西1丁目1番地 共済ビル5F 観光庁長官登録旅行業第939号、以下「当社」といいます。)が企画する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。その他の旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする取引条件説明書、確定書面(最終旅行日程表)、及び募集型企画旅行約款によります。

2. 旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した利用交通機関の運賃、旅行日程に明示した観光バス料金、ガイド料金、入場料、食事料金、宿泊料金、手荷物運搬料金(海外)、添乗員の同行費用。

3. 旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。

4. 旅行代金のお支払い

- 申込金：40,000円
- お申込者のお申し込みの場合は、お申し込み日から起算して3日以内に、所定の申込書と申込金を提出していただきます。
- 旅行契約は当社が予約の承諾をし、申込書と申込金を受領したときに成立するものとします。
- 旅行代金の残金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって、21日以内の日より前に、お支払いください。

特別な配慮が必要な方は

お客様の状況によっては、当初の手配内容に含まれていない特別な配慮、措置が必要になる可能性があります。詳細は別途お渡しする「旅行取引条件説明書」の「3. お申し込み条件」を確認の上、特別な配慮・措置が必要となる可能性がある方は、ご相談させていただきますので、必ずお申し出ください。

5. 取消料

契約成立後、お客様都合により契約を解除される場合、または旅行代金が所定の期日までに支払いがなく当社が契約を解除した場合、旅行代金に対してお一人さまにつき次の料率で取消料または同額の返送料をいただきます。なお、複数人数のご参加で、一部のお客様さまが契約を解除される場合は、契約を解除されたお客様さまから右記の取消料をいただくほか、ご参加のお客様さまから滞差・宿泊確保等の(1台・1室あたり)のご利用人数の変更に対する差額代金をそれぞれ申し受ける場合があります。

6. 申し込み締切日について

平成31年1月24日(木)を申し込み締切日とします。

7. 特別補償

お客様が旅行中、被災した一定の損害については、特別補償規定の定めにより補償金・見舞金をお支払いします。

個人情報の取扱い

お客様がお申し込みいただいた旅行において送達・宿泊機関等の提供するサービスの手配およびそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。

B. 取消料(海外)

取消日	取消料(お一人さま)
(1)本邦出国時または開国時・新千歳空港を利用する募集型企画旅行契約並びに本邦外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約(欠損及び第3項に掲げる場合を除く)	取消料(お一人さま)
前記日から起算して3日以内	旅行代金の10%
①40日以内の日以降に解除する場合(③から⑤に掲げる場合を除く)	旅行代金の10%
②30日以内の日以降に解除する場合(③および④に掲げる場合を除く)	旅行代金の20%
③旅行開始日前々日以降に解除する場合	旅行代金の50%
④旅行開始後の解除または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%

その他の旅行条件は、本条件によるほか別途お渡しする取引条件説明書、契約書、確定書面(日程表)並びに当社旅行業約款(募集型企画旅行約款)によります。

●この旅行条件は2018年11月1日を基準としております。

海外旅行保険加入のおすすめ

お客様が海外旅行中に、病気や急病かつ偶然な外来の事故でけがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への賠償金請求や賠償金回収が困難な場合があります。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を補償する海外旅行保険にお客様ご自身でご加入されることをお勧めします。海外旅行保険については、弊社係員にお問い合わせください。

旅行企画・実施
観光庁長官登録旅行業第939号
株式会社農協観光 北海道統括事業部
〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地 共済ビル5F
営業時間/午前9:00～午後5:30まで 営業日/月曜日～金曜日(祝日は除きます)

お申し込み・お問い合わせ先
札幌支店 〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地 北農ビル5F
TEL. (011) 222-1151 FAX. (011) 222-0765
営業時間/午前9:00～午後5:00まで 営業日/月曜日～金曜日(祝日は除きます)
総合旅行業務取扱管理者/櫻井 昭三

株式会社農協観光は
ボンド保証会員
一般社団法人日本旅行業協会(JATA)の保証会員です。
旅行業公正取引
協議会 会員
We protect children from sex tourism.

岩見沢営業支店 〒068-0025 岩見沢市5条西5-2-1 空知農業会館1F
TEL. (0126) 22-1263 FAX. (0126) 22-1273
営業時間/午前9:00～午後5:30まで 営業日/月曜日～金曜日(祝日は除きます)
総合旅行業務取扱管理者/佐藤 文治

臨時理事会 平成30年度 12月17日(月)

報告事項

- ① 理事に対する資金の貸付に係る報告について
- ② 組合員の加入について
- ③ 組合員の脱退について
- ④ 各部専門委員会の開催結果について

付議事項

- ① 平成30年度ライスファクトリーの本精算について

- ② 平成29年産米に係る本精算について
- ③ 平成29年産大豆本精算について
- ④ 平成29年産小麦の本精算について
- ⑤ 組合員の出資持ち分譲渡について
- ⑥ 固定資産の取得について
- ⑦ 第9次農業振興計画中間見直しのポイントについて

協議事項

- ① 31年度各課事業方針について

上記の事項について報告、協議、承認されました。

第11回 理事会 平成30年度 12月27日(木)

報告事項

- ① 保管業務状況について
- ② 平成30年度野菜・花卉の出荷状況について
- ③ 大豆調製施設の受入処理状況について
- ④ 内部審査の実施結果について
- ⑤ 内部監査室監査の実施結果について
- ⑥ 農業災害（収入減少）に対する融資対応に係るJA北海道信連からの借入について

- ⑦ クミカンの整理状況について
- ⑧ 常勤役員の動静について

付議事項

- ① 平成30年度クミカン整理に伴う不足額の貸付について
- ② 第3・四半期自治監査の実施結果について
- ③ 組合員の出資持ち分譲渡について

協議事項

- ① 営農懇談会の意見・要望について

その他

- ① 青年部と農協役職員の懇談会の意見・要望について
- 上記の事項について報告、協議、承認されました。

年始の業務時間のお知らせ

業 務	年 始	備 考
一 般 業 務	1月7日(月)から (8:30~17:15)	
金 融 窓 口 (貯金・クミカン)	1月7日(月)から (8:30~16:00)	
A T M	1月4日(金)から (8:30~17:30)	ただし、5日(土)6日(日)は 休業
給 油 所	1月4日(金)~5日(土) (9:00~17:00)	6日(日)から7:00~19:00 (7日(月)のみ7:00~17:00)

平成31年 どんと焼き

新年の「五穀豊穡と無病息災」を
願い、“どんと焼き”を下記のとおり
行いますので、皆様のご参加お待ち
しています。

と き：平成31年1月15日(火)
13:00~
と ころ：JA新しのつ
農業倉庫東側広場

お詫びと訂正

先月号に誤りがありましたので訂正をお知らせいたします。

□こんにちは赤ちゃん□

赤坂怜佳ちゃんの写真を誤って掲載しておりました。

深くお詫び申し上げます。

なお、あぜみち2月号にて改めて掲載させていただきま
すので、よろしくお願い致します。

平成31年度 農業後継者研修雇用制度研修生 募 集

JAの業務・研修を通して農業に必要な知識を習得します

募集定員 2名 **研修期間** 31年4月から2ヵ年

応募資格 J A 新しのつ正組合員の子弟、新卒者等で研修雇
用期間終了後、自家の農業を継ぐ者。

応募受付 平成31年2月4日(月)~2月12日(火)

応募方法 履歴書、卒業証明書または見込書、成績証明書を
応募期間内に管理経理課に提出。

※詳細・ご不明な点につきましては下記までお問い合わせ下さい。

応募・お問合せ先 JA 新しのつ 管理部 日下部

なゝかまど文芸
降る雪に白樺とつと黙り込み
冬の空黒煙漂う鉄の町
介護士の明るき声や今朝の雪
看護師の気遣いほどに暮れ早し
餌台の小鳥の会話冬日向
平成最後、畏み、聴く除夜の鐘
山越えてまた別の秋家遠し
川柳サロン
極月やウオーキングの長廊下
数え日や見据える先に吾の亥年
短日や財布の中に暗さあり
朔風や国会乗っ取る悪総理
世代超え笑顔あふるる新年会
わが胸をえぐるは遠き町の灯よ

水左詩鷹旗見 水波中志三佐高
志党牙多乃良 多島野村賀浦藤田
摩 千磨家和芳 キ和 芳千家
君佳猿豊華子 ミ歌孝勝女佳豊

技術の見直しで災害に強い農業生産を！

昨年は、低温・日照不足・多雨などに起因する気象災害に見舞われ、各作物とも平年作を下回りました。しかし、その中でも平年作の生産実績を上げた事例が各地で報告されています。減収した原因は何か？どのような対策が有効か？

気象災害に負けない強い農業生産について改めて考えてみましょう。

1 水稲

減収要因	① 6月の低温・日照不足による茎数不足・生育遅延
改善対策	① 側条窒素増肥(窒素 4 kg/10a 以上)による初期生育の促進 ・施肥例(10a 当たり): 全層 BB832 30kg(N2.4) + 側条 093(N20%) 20kg(N4.0) 気象条件に合わせた、きめ細かい水管理による茎数管理

2 秋まき小麦

減収要因	① 降雨や前作物の遅れによる種遅れ ② 碎土・整地不良による出芽率低下やバラツキ 湿害による根張り不良・生育ムラ ③ 土壌の低 pH による生育不良
改善対策	① 適期は種を目指した輪作体系の確立 ・適期は種するためには: 前作の水稲は収穫が遅れないよう多肥栽培を避ける : 大豆間作を積極的に導入する ② 天候に左右されない排水良好なほ場づくり ・明暗きよ・心土破碎・溝切り施工 ・土壌水分に合わせた、耕起・碎土の適期作業 ③ 土壌診断結果に基づく石灰資材の投入

3 大豆

減収要因	① 碎土・整地不良による出芽率低下やバラツキ 湿害による根張り・生育不良 ② 土壌の低 pH による生育不良 ③ 風害による茎葉の損傷
改善対策	① 天候に左右されない排水良好なほ場づくり (小麦と同様) ② 土壌診断結果に基づく石灰資材の投入

昨年の反省を活かして飛躍の年に！

今月の
表紙紹介



12年後の 夢・自分

新篠津小学校に在学中の平成19年生まれ、6年生と5年生の若い年男、年女の皆さんです。この明るい未来を待ち受けている子どもたちに12年後の夢や自分を描いてもらいました。

料理が上手な人になれよ!
みんなが「お」になれるようなおいしい料理をつくれよ!

小岩 拓実 1月28日生まれ

ガーデンデザイナーになりたいです。

北野沙也香 2月3日生まれ

米料理人

鈴木 天 2月7日生まれ

農家になりたい。

大塚 然 2月8日生まれ

ほぐは「アナウンサー」になりますよ。

鶴羽 龍凰 2月13日生まれ

人のために役立つ公務員になりたいです。
人のために役立つ優しくて面白い人になれよ。

林 貴之 2月21日生まれ

トリマー になって
たくさん犬の毛を
きれいにしたいです!

北川 結名 3月1日生まれ

ファッションや、アパレルに関わる事に就きたいです。

内藤 由愛 3月17日生まれ

かんしよかた
なりたいてす!

窪田 祥也 3月28日生まれ

つらくてもかんばれ

長浦 亜有 4月22日生まれ

かたしは、優女目線の格好が好きです。
別の道に進むことも、好きな格好を穿くことも、
「お」を穿くことも、好きな格好を穿くことも、
「お」を穿くことも、好きな格好を穿くことも、

長浦 実由 4月22日生まれ

プロ野球選手になる。

佐藤 二郎 5月3日生まれ

将まほ
介護士になりたいです。

高橋 若夏 5月5日生まれ

英語教師の仕事がしたい。

富樫せいな 5月8日生まれ

一級建築士になりたい。

盛田 真菜 5月21日生まれ

年々で色々な人の笑顔の中を歩くと、
見られるようになる年にしたい。

北 華詠 6月22日生まれ

美容しにかりたい。

桜井 綾音 7月19日生まれ

教師や保育士になりたい。

白木 彩菜 7月26日生まれ

サッカー選手(キーパー)

宮川 凪琉 7月29日生まれ

人生

阿部真之介 8月4日生まれ

保育士になりたい。

福島 李理 8月20日生まれ

お笑いタレント

生藤 碧 8月22日生まれ

農家になりたい。

嶋 龍斗 8月23日生まれ

プロ野球選手になりたい。

東 丈一郎 10月4日生まれ



編集後記
新年あけましておめでとうございます。本年もJA新しのつ並びに「あぜみち」をよろしくお願い致します。
昨年からのインフルエンザ流行で体力を奪われている方も多いのではないのでしょうか?感染した方もしていない方も沢山食べて、沢山寝て、体力を付けるのが一番だと思います。今年の正月は寝正月で決まりですね!
最後に、皆様にとって楽しく安らげる正月となり、無病息災の年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。